



第22回名古屋青年全国大会レポート

大会テーマ

新時代の薬局創造に向けて お客さまのためのアップデートを

2024年(令和6年)2月24日(土)、25日(日)、愛知県名古屋市の名古屋コンベンションホールで第22回名古屋青年全国大会が開催され、全国から協会員および関係者総勢230名が集結した。

一日目の24日午後5時、吉原直希愛知合同支部青年委員長によって開会が宣言された後、佐藤暁東北合同支部青年委員長の司会で会は進行し、來住拓弥近畿合同支部青年委員長の先導で協励会歌の斉唱、協励十訓の唱和が行われた。

佐野智会長の挨拶は冒頭、令和6年能登半島地震で被災された方へのお見舞いの言葉が述べられ、4年ぶりに対面で開催できた大会は復活の着火点になること、今後は協励薬局の真価が問われる時代で、令和時代に求められる相談薬局・薬店を目指さなければならないこと、守源開新を

肝に銘じて対応していくこと、どんな相談にも対応できるスキルや高齢者への在宅介護などの地域医療、またコミュニケーション能力の向上を重視すること、さらに日々研さんし、新しい知識、知恵を習得してお客さまに惜しみなく情報提供することなどが語られ、「多くのことを考えながらこの二日間を過ごし、実りある会だったと思えるようにしていただきたい」と結ばれた。

続いて石田英継全国青年委員長(九州合同支部)が「コロナ禍からの再出発のなかにある現在、新たな価値の創造が大切です。経営の悩みなどを話す機会はなかなかないので、この大会をとおして、次世代を担う若手会員同士で意見交換をしてほしい」と話された。

その後、伊藤達紀関東甲信越合同支部青年委員長、金澤史佳四国合同

支部青年委員長代理の進行で「マンツーマントーク～友達たくさんできるかな～」が行われた。これは、向かい合った会員がプロフィールシートを交換し、それを見ながら自己紹介や趣味、気になることを5分間話し合い、次の席に移動して同じことを繰り返す、青年全国大会では初めて取り入れられた手法で、好評を得たようだった。

会場を移して行われた懇親夕食会は、的場勸北海道合同支部青年委員長、古山由郎中国合同支部青年委員長が司会進行を務め、佐野会長の挨拶、坂裕子愛知合同支部長、伊藤祥央新東海合同支部長の歓迎の言葉の後、石田全国青年委員長による乾杯の音頭で幕を開けた。マンツーマントークのメンバーでテーブルを囲み、各所でたいへん盛り上がっていた。中締めを白木浩一副会長が行い、その後、2次会を楽しむために多くの会員

第 1 日



司会 佐藤暁
東北合同支部青年委員長



開会宣言 吉原直希
愛知合同支部青年委員長



協励会歌・協励十訓
指揮・先導 來住拓弥
近畿合同支部青年委員長



会長挨拶 佐野智会長



全国青年委員長挨拶
石田英繼
九州合同支部青年委員長

マンツーマントーク～友達たくさんできるかな～



進行 伊藤達紀関東甲信越
合同支部青年委員長



進行 金澤史佳四国
合同支部青年委員長代理



進行 的場勲
北海道合同支部青年委員長



進行 古山由郎
中国合同支部青年委員長

懇親夕食会



挨拶 佐野智会長



歓迎の言葉
坂裕子愛知合同支部長



歓迎の言葉
伊藤祥央新東海合同支部長



乾杯
石田英繼全国青年委員長



中締め 白木浩一副会长



が夜の町へと消えていった。

25日の二日目は午前9時25分から開会し、石淵照人新東海合同支部青年委員長の司会のもと、辻伸常任理事の挨拶からスタートした。

まず「新時代の協励薬局」というテーマで、吉田正樹東京合同支部青年委員長、岡田健太北陸合同支部青年委員長代理の進行で、KJ法を用いた混合協励会が行われた。KJ法とは、文化人類学者の川喜田二郎先生(東京工業大学名誉教授)がデータをま

とめるために考案した手法。各グループで新しいアイデアや課題をあげ、それらを整理し明確にしてゆくことで協励薬局をアップデートするための議論がなされた。

混協後、代表して第4グループの滋賀・竹下裕基先生、第15グループの富山・竹澤栄和先生、第20グループの京都北・菅章能先生の3名が、話し合った内容をポスター発表形式で披露した。

昼休憩を挟んだ特別講演では、へ

ルスケアオンライン(株)代表取締役の谷田昭吾氏より、「タニタ創業家が語る事業承継～何を守り、何を革新するか?～」と題してお話いただいた。(株)タニタは、谷田氏の祖父から父が事業を引き継いだ後、4期連続赤字となり、たいへんな時代を過ごしたが、2年後に体脂肪計を発売し、1997年(平成9年)にヘルスメーター業界で世界一の数量を販売したという。谷田氏は、「強みを活用し、価値観を大切にすなか、タニタは体重計に強みを

第2日

混合協励会 テーマ「新時代の協励薬局」



司会 石淵照人
新東海合同支部青年委員長



挨拶 辻伸常 常任理事



進行 吉田正樹 東京合同支部青年委員長 (左)、
岡田健太 北陸合同支部青年委員長代理 (右)



発表



第4グループ
滋賀・竹下裕基先生



第15グループ
富山・竹澤栄和先生



第20グループ
京都北・菅章能先生

特別講演



「タニタ創業家が語る事業承継～何を守り、何を革新するか?～」
ヘルスケアオンライン株式会社 代表取締役 谷田 昭吾 氏



会員増加について
辻伸常 常任理事



閉会のことば
白木浩一 副会長



協励五省・協励ソング「またの日を」
先導 指揮 上野悦彦
大阪合同支部青年委員長



盛会に終わることができました。
ありがとうございました

大会プログラム

第1日

- 16:30 開場・受付・展示
- 17:00 大会
 - 司会 青年委員長 佐藤暁 (東北)
 - 開会宣言 青年委員長 吉原直希 (愛知)
 - 協励会歌・協励十訓
青年委員長 來住拓弥 (近畿)
 - 会長挨拶 会長 佐野智
 - 全国青年委員長挨拶
全国青年委員長 石田英継 (九州)
- 17:30 マンツーマントーク
～友達たくさんできるかな～
進行 青年委員長
伊藤達紀 (関東甲信越)
青年委員長代理 金澤史佳 (四国)
- 19:15 懇親夕食会
進行 青年委員長 的場勸 (北海道)
青年委員長 古山由郎 (中国)
- 挨拶 会長 佐野智
- 歓迎のことば
愛知合同支部長 坂裕子
新東海合同支部長 伊藤祥央
全国青年委員長 石田英継
副会長 白木浩一
- 21:00 乾杯
中締め
終了

第2日

- 9:00 開場・受付・展示
- 9:25 大会
 - 司会 青年委員長 石淵照人 (新東海)
 - 挨拶 常任理事 辻伸
- 9:30 混合協励会 テーマ「新時代の協励薬局」
進行 青年委員長 吉田正樹 (東京)
青年委員長代理 岡田健太 (北陸)
- 11:15 特別講演
「タニタ創業家が語る事業承継
～何を守り、何を革新するか?～」
ヘルスケアオンライン (株)
代表取締役 谷田昭吾氏
- 12:45 会員増加について 常任理事 辻伸
- 12:50 閉会の言葉 副会長 白木浩一
- 12:55 協励五省・協励ソング「またの日を」
青年委員長 上野悦彦 (大阪)
- 13:00 解散

見つけました。たいへんな時期でも強みを見いだす父の力に感じ入ったものです。皆さんも1日30分は強みを意識して仕事をしてください。そしてそれを活用することが大事です」と語られた。また、経営者は価値観を確認することが大切で、事業承継は、価値観を伝えられたときにうまくいくと、価値観の共有の重要性も語られた。

これを受け参加者は、自分の価値観を言葉にする作業を行い、谷田家

の家訓「^{じんせいばんじおのれがもと}人生万事因己」を紹介していただき、講演は終わった。

その後、辻伸常理事が会員増加について話された後、白木副会長より閉会の言葉が述べられた。最後に上野悦彦大阪合同支部青年委員長の先導による協励五省の唱和と協励ソング「またの日を」の斉唱を行い、青年会員一同、新時代の薬局創造に向けた熱い思いを胸に、第22回名古屋青年全国大会は閉会した。

(レポーター 広報委員 瀬水真人)